

中村進午 しんごう 法學者、隨筆家。明治二年七月二十一日越後國高田
 生れ、昭和十四年十月歿（一八七〇—一九三九）。號熱河。明治二十七年帝國
 大學法科大學獨法科卒。國際法專攻、法學博士。二十年學務院教授、
 のちポーツマス條約批准に反對して退職。この間、歐洲留學。東京商
 科大學・早稻田大學・日本女子大學等で教授。對ロシア強硬論七博士
 の一人として有名。中村彌の弟。

隨筆を巧みに熟し、とほ『蛙のはらわた』（大正二年十一月五日廣文堂書
 店）は版を重ねた。他に『天の口なし』（大正十年七月二日弘學館書
 店）等。

